



平成24年11月8日

各位

会社名 藤倉ゴム工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中 光好  
(コード番号5121 東証第1部)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 神山 幸一  
(TEL 03-3527-8111)

### 特別利益の計上、第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異、 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)(以下、当第2四半期)の連結業績予想と本日公表した実績とに差異が生じ、併せて特別利益を計上いたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期通期連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)及び配当予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので併せてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別利益の計上

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故に起因した損害の賠償を東京電力株式会社に求め、当第2四半期までに一部合意のあった195百万円について支払いがありましたので特別利益に計上いたしました。

##### 2. 当第2四半期連結業績予想値と実績との差異(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	13,000	200	180	100	5円09銭
今回発表実績(B)	12,764	1	△80	△91	△4円67銭
増減額(B-A)	△236	△199	△260	△191	—
増減率(%)	△1.8	△99.3	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	26,350	318	217	63	3円24銭

#### 差異の理由

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故で失われた顧客からの受注回復が遅れたことにより生産効率が悪化したため減益となりました。また、将来の税負担軽減を見込んで計上していた繰延税金資産の一部を取り崩した結果、当期純損失を計上することとなりました。

3. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の修正について  
（金額の単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	27,000	750	700	500	25 円 43 銭
今回修正予想（B）	26,000	100	40	50	2 円 54 銭
増 減 額 （ B － A ）	△1,000	△650	△660	△450	—
増 減 率 （ ％ ）	△3.7	△86.7	△94.3	△90.0	—
（ご参考）前期実績 （平成 24 年 3 月期）	26,350	318	217	63	3 円 24 銭

修正の理由

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により失われた顧客からの受注回復に努める一方、生産性の向上を進めて参りますものの、通期での減収減益が見込まれるため、平成 25 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたしました。

※上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものではありませんが、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

4. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 （平成 24 年 5 月 14 日発表）	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 10.00
今回修正予想	—	—	—	4.00	8.00
当期実績	—	4.00			
前期実績 （平成 24 年 3 月期）	—	5.00	—	5.00	10.00

修正の理由

当社グループは、自己資本配当率を基準として安定配当に努めながら業績に応じて将来の事業展開や配当性向等を考慮の上、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の最重要課題と考えております。しかしながら「3. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の修正について」の内容を鑑み、中間配当金については、誠に遺憾ながら 1 円減額の 4 円と決議いたしました。

これらにより、期末配当金については上記の通りに修正いたします。

※上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものではありませんが、実際の配当は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以上